

広報

お知らせ版

薩摩川内

広報さつませんだい
2009

No.115



川内

犯罪・非行のない

安全・安心な薩摩川内市に

7月1日(水)、薩摩保護区保護司会と川内更生保護女性会会員らが「社会を明るくする運動」の法務大臣からのメッセージを市長に伝達。「昨今の雇用悪化も影響し、青少年の非行が目立つ。幸い本市は犯罪が少なく安全で住みよいまち」と会長。よりよい社会実現に向け、市との連携を深めました。



ふるさとの温かい声援が

元気の源です

6月24日(水)、祁答院町出身の歌手^{かせぎ}榎木^{みゆ}美優さんが、新曲発表に伴うスポット撮影のため帰省。撮影後は、母校の蘭牟田小学校や特別養護老人ホームを訪問し、新曲「幸せな日」を披露しました。市民の皆さま、今後も応援をよろしくお願いします。



川内

1日3食しっかり野菜で

もっともっと元気になる！

▲さつますもじ(鹿児島島のちらし寿司)・地鶏の煮物・すまし汁
6月20日(土)、国際交流センターで、食育推進大会があり、330人が参加。NPO法人「大地といのちの会」代表吉田俊道氏の講演などがありました。また、展示コーナーでは、各地区コミュニティ協議会と食生活改善推進員と栄養士らが合同で取り組む「食の伝承塾」で扱う献立が紹介されました。

6月27日(土)、鹿島地域で、交通死亡事故ゼロの記録が、2万2000日を達成したことを祝う記念行事が行われました。



鹿島

昭和24年旧鹿島村制施行以来、60年間の長きにわたり、交通死亡事故ゼロを継続した大記録です。当日は、地域住民約230人が集まり、「22000」の人文字作成や記念式典、記念パレード、交通安全祈願餅投げなどを行い、地域をあげてさらなる記録更新を誓い合いました。

交通死亡事故ゼロ

2万2000日達成!!



▲記録達成を記念して行われたパレードの様子



▲地域住民で描かれた「22000」の人文字